

研究協力のお願

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

汎用型低真空走査電子顕微鏡を利用した電子顕微鏡診断法の確立

1. 研究の対象および研究対象期間

2004年4月～2021年12月までに当院で診療を受け、病理診断を受けた方。また当院において診療の結果、亡くなられ病理解剖を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究目的：透過電子顕微鏡は光学顕微鏡よりはるかに高い倍率で組織を観察することが可能で、病理診断学的に非常に重要です。しかし装置の操作方法が煩雑で専門の技術者が装置を取り扱うことが一般的です。これを、病理医や担当医が簡単に迅速に装置を操作して観察することを可能にすることで診断時間の短縮や病因の解明をより確実にすることを目的とします。

方法：既存の電子顕微鏡試料を取り扱いが簡便な汎用型低真空走査電子顕微鏡の新しいシステムで観察する方法を確立するため、病理診断に用いられたのちに管理保存されている電子顕微鏡検体を用いて下記の内容を検討します。1) 試料染色法。2) 装置最適条件などの検討。3) 病理診断としての有用性の検討。

研究期間

医学研究科人を対象とする研究等に関する倫理委員会（現：昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会）承認後、研究機関の長による研究実施許可を得てから2026年3月31日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、カルテ番号、病理診断報告書、病理解剖報告書

試料：昭和大学病院臨床病理診断科において病理診断を行ったあとに保存されていた病理標本（FFPE）
（患者さんから新たな検体の採取をお願いすることはありません）

本研究はJSPS科研費 2019年度 基盤研究（C）19K07423の助成を受けたものです。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでご連絡下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：共同利用施設 電子顕微鏡室 氏名：高木 孝士

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8056

研究責任者：高木 孝士